



第32号

平成24年12月27日

発行責任者

千歳市町内会連合会

会長 沼田常好

千歳市東雲町1丁目11番地

千歳市社会福祉協議会(2F)

TEL.0123-49-7100

FAX.0123-49-7300

印刷

(株)フロンティアエージェンシー

市町連だより

平成24年度

市関係者と市町連との懇談会の開催

11月9日(金)にANAクラウンプラザホテルで「平成24年度市関係者と市町連との懇談会」を開催しました。会には、千歳市から山口市長はじめ18名、市町連から68名が出席しました。

市町連から提出した「市町連要望書」(生活環境関係5、施設整備関係3、道路整備関係2、防災・防犯関係2、交通関係2)の14項目について市の各担当部長から回答説明を受けました。

今年度は、8月27日から8月31日にかけて各ブロック会議が行われ、市の担当職員から23年度要望事項の進捗状況と「まちづくり基本目標」に沿う予定等の説明を受けた後、24年度要望事項(案)について意見交換を実施しました。

ブロック会議において修正・訂正されてきた要望事項をとりまとめ、市町連として市に提出しました。

「懇談会」終了後、市関係者と市町連町内会長との懇親会が開かれ大いに交流を図ることができました。

なお、市からの回答文書については各町内会長へ送付済みです。

総務広報部会長

井上英幸



「地域づくり講演会」

10月30日、千歳市民文化センターにおいて、東京農業大学の小泉武夫名誉教授を講師にお招きして「食を通じた健康作り」をテーマとした講演会を行いました。食文化論の権威者で豊富なデータを駆使し歯に衣を着せない講師のお話には、集まった約300人の聴衆は時間の経つのを忘れて聞き入りました。内容をかい摘んで紹介します。

1 日本人は肉食主義者

弥生時代から日本人は植物を食べてきた。(根菜、葉菜、果物、穀物、海藻)

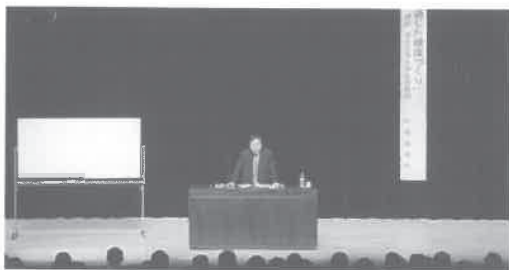
2 日本人のDNAに反する肉食生活
食生活の欧米化で生活習慣病・アトピー等の疾病が増加

沖縄は、食生活の激変で平均寿命が大幅にダウン
1位↓14位へ(男性は消化器系の癌、女性は急性大腸潰瘍が多発)

3 和食文化を守る食糧自給率の向上
若人を農家へ派遣するプロジェクトの推進

生産・販売・消費を直線で結ぶ流通経路の設定
「和食を食べる運動、地元食材を食べる運動、若い力を農家に注ぐ教育」が日本を地方から豊かにします

総務広報部会



安全環境部会

部会長 五十嵐 正雄

24年度の重点事業「市町連防災活動懇談会」を12月7日18時30分から福祉センター1402号室において、主催側10名、各町内会長・防災部長等63名が参加して実施しました。

前段は、①自主防災組織に関するアンケート調査(10月)結果の報告 ②大震災対象脅威の石狩低地東縁断層帯南部への変更 ③千歳市における自主防災組織の現状と結成率向上への取り組みについて、の講話、後段は、「自主防災組織づくりを阻害する主な要因とその対策」をテーマとして活発な意見交換が行われました。

講師は市の危機管理課長・係長を予定していましたが、17時20分頃東北地方で



部会活動報告



発生した比較的大きな地震(M7.2)による「千歳市対策本部」立ち上げのため出席できず、急遽、防災マスター・リーダー会の村上顧問が代行するハプニングがありました。

後段の意見交換では、①一町内会が自主防災組織を編成するのは人員・装備のハード面の負担が大きすぎる ②組織率向上を要求する以前に、千歳川氾濫時のハザード図、避難場所・経路等を明示すべきである、等の指摘がありました。一方では③阪神淡路大震災では自助・共助で救われた人が8割以上とのデータがあり自主防災組織は必要である ④出来るところ、やれるところから始めようではないか、等々積極的な意見が多くありました。

安全環境部会は、今後、年度内には、町内会長を対象とした災害図上訓練(DIG)の実施と市の街路灯LED化計画を支援する予定です。

福祉青少年部会

部会長 藤木 邦啓

各町内会の会長・福祉部長を対象とした「福祉部長等研修会」を9月24日(月)18時から福祉センター1402号室において、約100人が参加して実施しました。

テーマは「障害者支援計画の話」及び「救急カード事業の推進」の2題でしたが、既に取り組んでいる町内会や25年度に予定している町内会等多くの町内会が興味を持ち、大変な熱気のなかで研修会が進行しました。



11月16日(金)19時から社協2階において「青少年部長等研修会」を実施し、青少年部長等約40名が参加しました。千子連のPR紹介に続いて「北の未来塾21」主宰の河地良一氏による「青少年が健全に育つ地域の役割」の講演を受けました。内容は、実践を基にした非常に参考となるお話でしたが、時間の関係上地域の役割について多くは触れられなかった点が残念でした。

青少年関連では、ほかに「千歳市青少年非行・被害防止市民総ぐるみ運動」社会を明るくする運動セレモニー・街頭啓発と「千歳市青少年育成市民のつどい」に参加しましたが、非常に似通った大会であり一考の余地があるのではと思います。



女性部会

部会長 岩井 和江

11月22日(木)福祉センター402号室において、各町内会女性部長等86名が参加して「女性部長等秋季研修会」を実施しました。テーマは「地域を守る」で、今回は「だまされたふり要員講習会」を兼ねて近年ますます巧妙かつ悪質になった詐欺事件に対する注意・対処法を学び大変勉強になりました。

今までは息子や孫になりました「オレオレ詐欺」が主流でしたが、最近はその業務担当を名乗り「税金に未納がある、職員が徴収に行きます」と言って近くのコンビニのATMから現金を引き出させたり、国民健康保険担当者になりすまして「医療費が還付される」と言ってATMに誘導する等の手口に進化しています。

千歳市における23～24年度の被害件数は4件、未遂12件で被害額は202万円という事です。千歳市は職員を騙った事件を「なりすまし詐欺」として防止策を講じており、地域・町内会ごとに「だまされたふり要員講習会」を積極的に推進しています。



「自分は大丈夫」と思っている、つい騙されてしまうのが現実です。正しい知識と最近の状況を知ることが我が身を守り、ついでに地域を守ることに繋がると思っています。機会があれば講習会に参加されることをお勧めします。

待望の花園コミセンが完成!

末広地区6町(末広東、末広中、末広西、花園、稲穂、高台)の住民が待ち望んだ花園コミュニティセンターが完成し、平成24年11月1日山口千歳市長はじめ多数のご来賓のご臨席を賜り、テープカット・館内のお披露目に続いて盛大に祝賀会を行いました。

平成15年頃からコミセン建設運動を進めてきましたが、平成21年度に地域住民に対して基本設計の説明会が始まり、23年度に再度の住民説明を経て10月に工事開始、1年後の今年10月末に完成しました。

建物は、鉄筋コンクリート2階建て、面積約1,438㎡、総事業費5億2千万円で、大きな



レリーの除幕式



特長は、耐震強化の防災備品庫(投光器、発電機、チェンソー等)、太陽光発電パネル(屋上設置)、LED照明見学ギャラリイ等最新の設備・備品を保有していることで、皆様の見学をお勧めします。

祝賀会に先立ち10月28日、私達は「末広地域開拓の足跡を刻む会」の稲川義夫会長から寄贈された開拓史130年の先人の偉業を記すレリーフをコミセン正面玄関に設置し除幕式を行い、伝統の継承と、より向

末広地域開拓の足跡を刻むレリーフ



上して次世代に引き継ぐ覚悟を新たにしました。

昨年7月から祝賀会の準備を担当し、内容選定・役割分担・人員配置等難しい計画に積極的に取り組んで頂きました多くの役員・会員の方々に厚くお礼申し上げます。

今後は、ふれあいの場として、連帯意識の高揚の場として、生活環境向上のための活動拠点等として地域住民が存分に利用できるコミセンに育てて行きたいと思えます。

弥生町内会

町内会長 山 田 誠

弥生町内会30周年記念行事

弥生町内会は、昭和56年10月に祝梅地区町内会から分離して発足しました。

当時は、約300世帯でしたが「草木がだんだん芽吹く」という「弥生」の語源にたがわず、現在は840世帯を超える町内会に発展しました。

平成24年9月23日、祝梅コミセンにおいて山口千歳市長はじめ多数のご来賓の出席を賜り「弥生町内会創立30周年記念行事」を開催いたしました。

式辞・来賓祝辞に引き続き町内会30年の歴史をスライドショーで振り返り、成長してゆく過程を懐かしく思い起こしました。



余興の千舞千美太鼓、町内会女性部皆さんによるフラダンスは圧巻であり大好評でした。

弥生町内会は、30年の伝統に加え、お年寄りや子どもたちの共生が広がる行事や東北大地震災を踏まえた防災対策等を力強く推進して行きます。

「今を大切に、これからを大事に、温もりのある、住んでみたい、住んでよかつたと思う町内会づくり」に努力して参りますので今後ともよろしくお願い申し上げます。

ご協力いただいた役員の皆様へ深く感謝いたします。

北桜コミセン創立20周年記念祝賀会

北桜コミュニティ協議会は、北斗5町、自由ヶ丘、桜木、長都官舎の8町内会を母体として平成3年に誕生し、地域の皆さんに育まれ本年20歳の節目を迎えました。

11月8日(木)北桜コミセン体育館において、山口千歳市長はじめ多数のご来賓のご臨席のもと、地域8町内会の代表及び認定団体代表等136名の方が参加して「北桜コミュニティ協議会創立20周年記念祝賀会」を開催いたしました。



祝賀会は、会費制でぬくもりを感じる会となることを心掛けて準備いたしました。

主催者の北桜コミセン会長の歓迎挨拶で始まり、山口市長、沼田市町連会長、村上コミュニティ連合会長の各々のお立場から心温まるご祝辞を賜り、地域選出の香月市議会議員の音頭で「乾杯」のち祝宴に入りました。

祝賀会にふさわしい演目を厳選した余興、吟舞、歌謡曲、フラダンス、歌謡三味線等で宴を盛り上げ、宮原市議会議員の力強い「万歳三唱」で会を締めました。

北桜コミュニティ協議会

会長 氏 家 進 一